

チャペル週報

狭い門から入りなさい。
滅びに通じる門は広く、その道も広々として、
そこから入る者が多い。

(マタイによる福音書 7:13)



2009.6.29~7.3 No.12
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月29日(月) 神餅原研一(M1)
経舟木讓(宗教主事)
人大切なこと⑦川島恵美(人間福祉学部専任講師)
短大聖書物語「王がほしい」

6月30日(火) 神浦上充(D1)
文森田雅也(文学部教授)
社バンドで歌うチャペル-JAZZ de 賛美歌
法音楽チャペル 聖歌隊
経舟木讓(宗教主事)
商山本俊正(宗教主事)
教富江英俊(教育学部准教授)
総Ruth M. Grubel(院長)

7月1日(水) 神加藤善治(神学部教授)
社幸せて何だろう④森康俊(社会学部准教授)
法Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経舟木讓(宗教主事)
商山本俊正(宗教主事)
人大切なこと⑧嶺重淑(宗教主事)
理賛美礼拝 神戸三田キャンパス聖歌隊
総総政アンサンブル演奏 総合政策学部・理工学部学生
短大土井善司(聖和キャンパスキャンパス事務室室長)

7月2日(木) 神榎本てる子(神学部准教授)
文音楽チャペル・聖歌隊
社幸せて何だろう⑤打樋啓史(宗教主事)
法音楽チャペル バロック・アンサンブル
経経済と人間⑩林宜嗣(経済学部教授)
商English Chapel Richard J. Stinson(宣教師)
総長峯純一(総合政策学部教授)
短大聖歌隊

7月3日(金) 院樋口進(宗教センター宗教主事)
神音楽チャペル 聖歌隊
文English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経経済と人間⑫(最終回)市川文彦(経済学部准教授)
人音楽チャペル ハンドベルクワイア
教日浦直美(教育学部教授)
理「放蕩娘のたとえ話」松木真一(宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00～8:20 於:ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

7月3日(金) 高等部のために

松浦克博

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～

於:宗教主事室

新アメリカ大統領就任演説：キーワードとしての「旅」

増 永 俊 一

現在、世界の情勢は、アメリカのサブプライム問題に端を発した未曾有の経済的混乱の渦中にある。そのような中で、今年1月20日にアメリカの新大統領としてバラク・オバマが就任したことは、歴史的イベントといえる。若く、有能で、且つ危機的状況の中でアメリカ国民に熱狂的に迎えられたという点では、かつてのジョン・F・ケネディをも彷彿とさせる。ケネディの場合、その宗教はカソリックでアメリカ史上初の非WASP（ホワイト・アングロサクソン・プロテスタント）の大統領であったが、オバマ氏はついに人種の壁をも乗り越え、アメリカ史上初の黒人大統領となったのである。多民族国家アメリカの国民は今、その再生の希望を彼に託したのだ。

さて、およそアメリカの大統領就任演説は、それぞれの節目を意識して必ずと言っていいほど国家の出自に言及し、その歴史を振り返る。オバマ氏の就任演説は、現在のアメリカが多民族国家であることを意識してか、アングロサクソン・プロテスタントに限定されてしまうピューリタン植民地時代に遡及することを慎重に避けているが、一方で「旅 (journey)」という言葉が就任演説の要所所にちりばめられていることは印象的だ。17世紀植民地時代のピューリタンにとって、新大陸への渡航はまさに命がけの「旅」であったが、同時にこの言葉は、自らの体験を約束の地を求めて40年に渉って荒野を彷徨した旧約聖書の時代のユダヤの民の苦難と重ね合わせ、且つ人生を地上から天国に至る「旅」と捉える宗教的な感性をも包含する。さらに、植民地時代以降も地域、人種を拡大しながら大量の移民が陸続と新大陸へと渡り、それもまた「旅」であったはずだ。

アメリカは、もともとこの地に住んでいたネイティブ・アメリカン以外は、その意志に反して奴隷として強制的に移住させられた人々をも含めて、その大半が「移民」とその子孫によって構成されている国家である。「旅」は、このような国家の構成員の琴線に触れる言葉（辛い「旅」でもある）であり、同時に精神的な、あるいは宗教的な意味合いをもそこに込める言葉なのである。オバマ大統領の下、アメリカは果たしてどのような旅路を今後迎えるのであろうか。

(経済学部教授)

●RCC研究プロジェクト「聖典と今日の課題」2009年度第1回研究会のお知らせ

「ルカにおける愛の思想－善きサマリア人の譬えと愛敵の教えを中心に－」

講 師：嶺重 淑（人間福祉学部准教授・宗教主事）

と き：6月30日（火）17：00～18：30

と ころ：吉岡記念館3階会議室1

主 催：関西学院大学キリスト教と文化研究センター（RCC）

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

7月3日（金） アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

7月10日（金） 田淵 結（宗教総主事）

7月17日（金） アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

いずれも18：00～18：20

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCs）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。